

実験名称	大型コンテナ活用による鹿児島貨物ターミナル～東京貨物ターミナル間低温物流ラインの新設							
実験概要	・31ftクールコンテナを用いて長距離トラック輸送を鉄道輸送に転換							
申請者	荷主等	園田陸運(株)			物流	日本フレイトライナー(株)九州支店 日本貨物鉄道(株)九州支社		
実験期間	H17年3月～H18年2月(1年間)							
輸送経路	現行	鹿児島(トラック) 東京都内 東京都内(トラック) 福岡 福岡(トラック) 鹿児島 鹿児島(トラック) 宮崎港(船) 川崎港(トラック) 東京都内						
	転換後	鹿児島(トラック) 鹿児島タ(鉄道) 東京タ(トラック) 東京都内 東京都内(トラック) 東京タ(鉄道) 福岡タ(トラック) 福岡 福岡(トラック) 福岡タ(鉄道) 鹿児島タ(トラック) 鹿児島						
貨物	品目	農畜産物、冷凍食品、観葉植物、 飲料水(温泉水)(東京都内行き) 冷凍食品、雑貨(福岡行き) 回送(福岡 鹿児島)			貨物量	往復: 6,864トン (片道: 3,432トン)		
C02 排出量	現行	1,692.5 t-C02/年	転換後	254.9 t-C02/年	削減量	1,437.6 t-C02/年	削減率	84.6%
補助金 申請額	17,000,000円							
施策効果	84.6 t-C02/百万円・年							
備考	・往復(福岡～鹿児島間は空回送)							

